



鹿児島県出水市

広報

いずみ

人と自然が融和した にぎわいある元気都市 出水市

「新たな朝の訪れ」



(東干拓にて12月20日撮影)

世帯数と人口

(12月1日現在:住民基本台帳)

世帯数	2万4,424(+5)
人口	5万6,018(+12)
男	2万6,229(+13)
女	2万9,789(-1)
出生	41
死亡	59
転入	93
転出	63

()内は前月比

主な内容

2012年年頭のあいさつ.....	2~3
【特集】新庁舎建設にむけて.....	4~5
確定申告はお早めに.....	6
環境ポスター展受賞作品紹介.....	8

1

2012 (平成24年)

No.70



「人と自然が融和した
にぎわいある元気都市」
実現のために

出水市長
渋谷 俊彦



謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

皆さまには、清々しく新春をお迎えのこと心からお喜び申し上げます。

昨年は、東日本大震災や福島第一原子力発電所事故など甚大な災害が発生し、さらには歴史的円高の進行など今なお国難ともいふべき状況が続いておりますが、今年こそは良い年になってほしいと心から念願する次第です。

さて、昨年は暗い話題が多い一年でしたが、3月12日には希望の九州新幹線が全線開業し関西地方までぐつと近くなりました。本市では、この全線開業を見据え、これまで豊かな自然や街並みを生かした農家民泊による修学旅行誘致に力を入れてきましたが、おかげさまで関西方面からも多くの受け入れを行うことができ、大変好評をいただきました。

さらに観光面では出水麓伝統的建造物群保存地区において新しく

無料公開武家屋敷「税所邸」をオープンしたほか、昨年は鳥インフルエンザの発生でやむなく休館となりましたツル観察センターについても、今シーズンは消毒槽設置等防疫対策の充実により期間中休館することなく営業することとし、

2階展望所も無料開放するなど多くの皆さまに出水市へお越しいただけるような施策を講じております。今後も、新幹線停車駅の強みを生かし交流人口の増加に努め市の活性化を図ってまいりたいと考えております。

また、昨年はこれまで5年間取り組んできた「読書活動日本一のまちづくり」が、全国出版協会主催の第5回高橋松之助記念「文字・活字文化推進大賞」を受賞することができました。自治体での受賞は全国で3番目になります。市民一体となった取り組みが評価されたものであり、皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。

さて、財政的には国においても

財源不足を補つための増税も議論されるほど非常に厳しい状況の中、全国的にもますます複雑多様化する行政需要に加え、本市では企業誘致や病院経営の問題など克服すべき多くの課題も抱えております。これまでも真に必要な行政サービスの提供と現在から将来も見据えた財政的負担を総合的に勘案しながら行財政改革に取り組んできているところですが、更に創意工夫を重ね、皆さまのご理解をいただきながら引き続き粘り強く効率的な市政運営に努めてまいりたいと考えております。

今後も「人と自然が融和したにぎわいある元気都市」の実現を目指し、市民の皆さまと一体となって将来の出水市の発展に向けて取り組んでいく所存でありますので、本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。皆さま方のご多幸とご健勝を祈念して新年のごあいさついたします。



出水市議会議長
高崎 正風



市民の負託に応える 議会を目指して

市民の皆さまにおかれましては輝かしい新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げますとともに、日ごろから市勢発展のために多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は「東日本大震災」という未曾有の災害がありました。被災された多くの方たちは、一瞬にして家族の命や財産、仕事を失いました。誰もが、漫然と考えてきた「明日」という日がいかに危うく、頼りないものであるかを思い知り、私の信念である「絆」という人と人のつながりの大切さ、助け合うことの喜びなどを改めて認識する一年になったものと思えます。被害を受けた皆さま、被災地の一日も早い復興を願うものでございます。

最近、首長による二元代表制という我が国の民主主義の基本を揺るがすと思われるような事例が発生しています。また、地方分権、地方の時代といわれて久しくなり

ます。国から地方への権限移譲は遅々として進んでいない面もありますが、住民の意識は確かに変わってきています。私も議員は、これまで市民の皆さまの声を聞きまして市政運営に反映させてまいりましたが、近年特に、市政のあらゆる面において市民の皆さまから叱責や激励の言葉をお聞きすることが多くなっています。このため、出水市議会ではこいつつ

た市民の自治意識の向上や議会のこれまでの活動内容等を見直し、あるべき議会の姿を議論するため、「出水市議会活性化に関する調査特別委員会」を設置しました。委員会に三つの分科会を設けて、議員定数・議員報酬、議会活性化、議会基本条例等について協議を進め、平成25年2月をめどに取りまとめていくことにしています。

国においては、財源不足に伴う消費税の引き上げの問題、TPP参加の問題、沖縄県の基地負担の問題等早急に解決しなければなら

ない課題が山積しています。出水市では、昨年の九州新幹線的全線開業でやや活気が出たものの、南九州西回り自動車道、北薩横断道路の一日も早い完成が望まれ、交流人口や情報、物流の促進等が期待される一方、総合医療センターの医師不足の問題、少子高齢化に伴う自治活動や経済活動の停滞の問題、企業撤退後の雇用の問題、後継者不足に伴う遊休農地の問題等々があります。先人たちがその時代の問題を解決してきたように、現代に生きる私もこれらの問題の解決に向けて努力を積み重ねていかなければならないものだと思います。市民の皆さまのご支援やご協力をお願いいたします。

平成24年が、出水市や市民の皆さまにとりまして平穏で活力に満ちた一年であることを心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

新庁舎建設基本構想（案）に対するパブリックコメントの結果

実施期間 平成23年9月1日（木）～30日（金）
 公表資料 新庁舎建設基本構想（案）、新庁舎建設基本構想概要版（全戸配布）
 意見提出者 53人（47件）
 意見の内訳（同趣旨の意見については、まとめて掲載しています。）

項目	件数
新庁舎建設検討の経緯について	3
新庁舎建設の必要性について	1
新庁舎建設の基本理念・基本方針について	1
今後の事務方式について	4
新庁舎に導入する機能について	12
新庁舎の規模について	4
新庁舎位置の選定について	18
概算事業費および財源の試算について	3
新庁舎建設スケジュールについて	1

意見の内容

基本構想全体については、特に修正を要する意見はありませんでした。
 新庁舎建設位置に対する意見が49人からありました。

希望候補地内訳	人数	構成比
ゴルフ場付近	(※) 3.5	7.14%
養護学校付近（鹿島住宅近辺）	(※) 3.5	7.14%
現在地	37	75.51%
その他（上記以外の候補地提案）	5	10.20%

※ゴルフ場付近および養護学校付近（鹿島住宅近辺）が小数になっているのは、「ゴルフ場付近か養護学校付近（鹿島住宅近辺）が望ましい」とされた人がいたため。

新庁舎建設位置に関する市民アンケートの結果

実施期間 平成23年9月16日（金）～30日（金）
 調査対象者 市内に居住する20歳以上の方から無作為に3,000人（注）を抽出
 調査方法 郵送による配布および回収

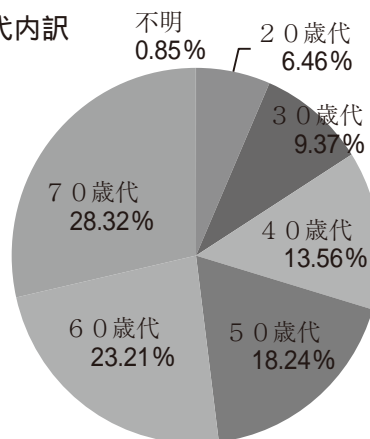
アンケート集計結果

※内訳%は小数点第3位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。

発送数に対する回収率

居住地	発送数	回答数	回収率
出水地域	2,059	1,001	48.62%
高尾野地域	726	311	42.84%
野田地域	215	81	37.67%
不明	—	16	—
計	3,000	1,409	46.97%

回答者の年代内訳



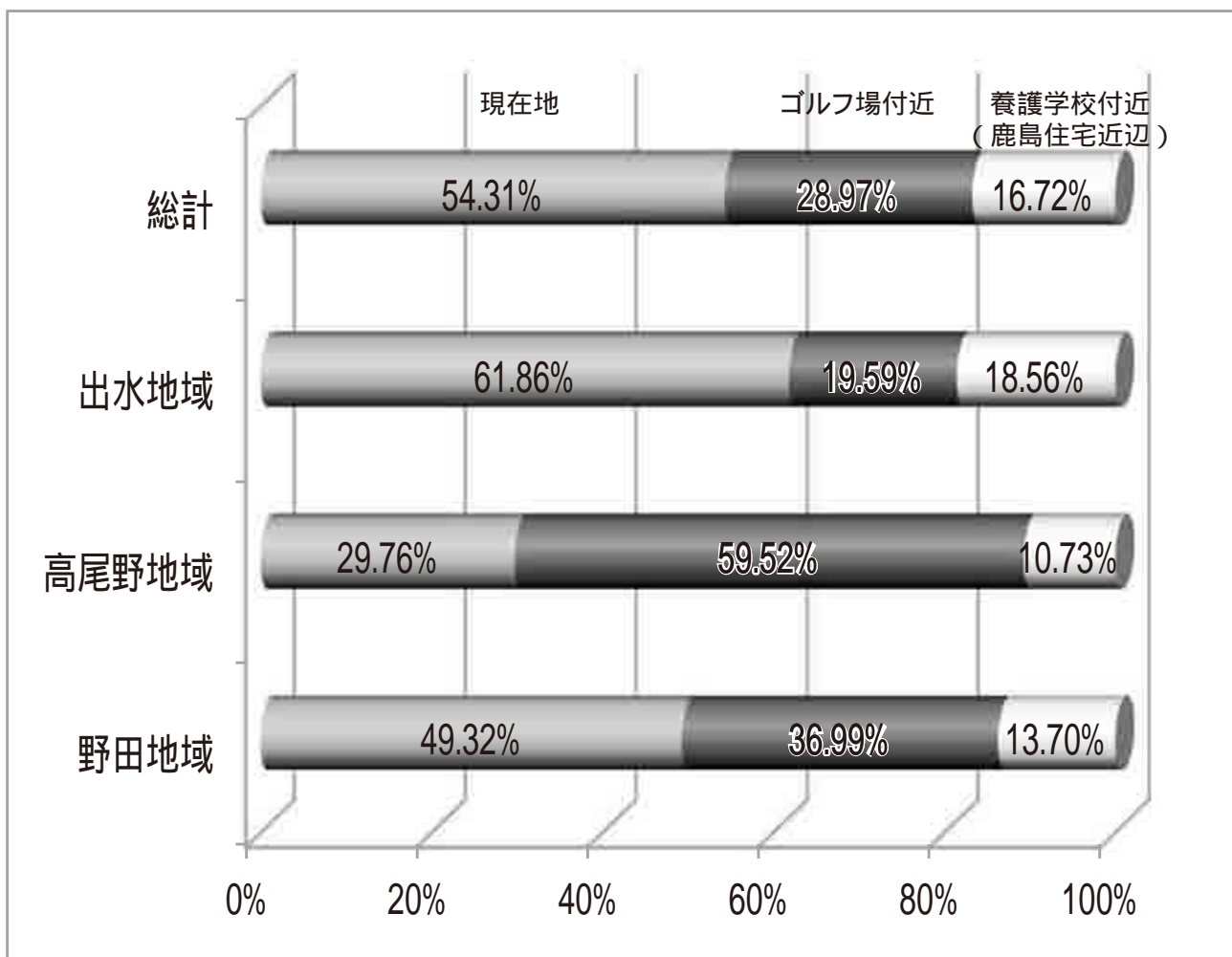
（注）調査対象者の3,000人については、統計的に精度の高い調査結果を得るために設定した人数であり、今回の調査結果は、市内の20歳以上の市民全員に同様のアンケート調査を行った場合でも、95%程度の確率で今回の調査結果と同様になると統計学的には言われています。

昨年9月に行いました新庁舎建設基本構想（案）に対するパブリックコメント、新庁舎建設位置に関する市民アンケートの結果の概要を報告します。
 なお、詳しい結果については、本庁（新庁舎建設課および市民相談室）、各支所（地域振興室）、市内各図書館で資料を閲覧いただけます。
 ホームページをご覧ください。

パブリックコメントおよび市民アンケートの結果報告

市役所
 新庁舎建設

新庁舎位置としてにふさわしいと思う候補地（有効回答 1,346 件）



新庁舎位置としてにふさわしいと思う候補地【居住地域ごとの年代別】

	出水地域			高尾野地域			野田地域			全体		
	ゴルフ	養護	現在地	ゴルフ	養護	現在地	ゴルフ	養護	現在地	ゴルフ	養護	現在地
20歳代	22.22%	14.81%	62.96%	34.62%	23.08%	42.31%	0.00%	50.00%	50.00%	25.00%	19.05%	55.95%
30歳代	16.28%	10.47%	73.26%	50.00%	16.67%	33.33%	33.33%	16.67%	50.00%	25.00%	12.90%	62.10%
40歳代	17.81%	25.34%	56.85%	48.39%	9.68%	41.94%	28.57%	0.00%	71.43%	23.37%	21.74%	54.89%
50歳代	21.23%	17.32%	61.45%	63.16%	10.53%	26.32%	46.15%	7.69%	46.15%	32.00%	15.20%	52.80%
60歳代	18.18%	22.94%	58.87%	65.22%	10.14%	24.64%	31.25%	37.50%	31.25%	29.02%	20.82%	50.16%
70歳以上	20.74%	15.56%	63.70%	68.42%	5.26%	26.32%	44.44%	0.00%	55.56%	31.83%	12.73%	55.44%

※ゴルフ・・・ゴルフ場付近　養護・・・養護学校付近（鹿島住宅近辺）
 ※各年代で一番回答が多かったものに色を付けています。

問い合わせ先
 本庁新庁舎建設課（☎63-4084）

確定申告はお早めにお願ひします

確定申告書は自分で書いて早めに提出しましょう

平成 23 年分の確定申告期限は 3 月 15 日（木）、個人事業者の消費税および地方消費税の申告期限は 4 月 2（月）です。年金受給者申告書作成会で確定申告される方は、筆記用具、電卓、源泉徴収票、市から送付される「平成 24 年度住民税等申告書」などの各種保険証明書等の必要書類をお持ちください。また、確定申告において、社会保険料控除の適用を受けるため、国民健康保険税、介護保険料および後期高齢者医療保険料の支払額の証明書が必要な方は、本庁税務課および各支所税務グループの証明発行窓口にお越しください。その際、印鑑等は不要です。

インターネットでも申告および納税等の手続きができる e-Tax（イータックス）があります。利用する場合には事前の手続きが必要です。e-Tax ホームページ（<http://www.e-tax.nta.go.jp>）をご覧ください。

平成 23 年分の確定申告書の作成に関する説明会等

項目	日時	場所	対象者
青色決算説明会	1月25日(水) 午前10時	市中央公民館 小ホール	事業・不動産等の所得のある方で、青色申告を初めてされる方
年金受給者申告書作成会	2月9日(木) 10日(金) 午前9時～ 同11時 午後1時～ 同4時	出水税務署 1階会議室	公的年金等の受給者で、確定申告が必要な方（営業・農業・不動産・譲渡・退職所得のある方を除く）。 <u>公的年金の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税について確定申告書の提出は不要となりました。</u> （医療費控除等による所得税の還付を受けるための申告書の提出することはできます。）ただし、所得税の確定申告の提出を要しない場合であっても、住民税の申告は必要です。

問い合わせ先

本庁税務課課税係（☎63-4031）
出水税務署（☎62-0200）

高尾野診療所が予約診療を開始

出水総合医療センター高尾野診療所では、外来待ち時間短縮のため、1月から試行的に再診の予約診療を開始します。

当面は一部実施とし、常勤の西元寺所長、長谷川医師についてのみとなります。

初診およびその他の診療は、現状どおり午前6時45分から受け付けを開始します。また、午後診療は午後4時30分までの受け付けとなっていますので、ご利用ください。

問い合わせ先

出水総合医療センター高尾野診療所
（☎82-0017）

軽自動車税の手続きは大丈夫ですか

軽自動車税は、4月1日現在の所有者に課税されます。軽自動車、二輪小型自動車、軽自二輪車、原動機付自転車、小型特殊自動車（農業作業用、その他）は、公道において走行するしないにかかわらず課税対象となりますので、未登録の場合は、速やかに登録の手続きを行ってください。

軽自動車（660cc以下）、二輪小型自動車（250cc以上）、軽自二輪車（125cc、250cc）については鹿児島県軽自動車協会（☎099-261-4011）に、原動機付自転車（125cc以下）、小型特殊自動車（農業作業用、その他）については本庁税務課課税係（☎63-4031）、高尾野支所市民福祉課税務グループ（☎85406）、野田支所市民福祉課税務グループ（☎4812）にそれぞれお問い合わせください。

確定申告無料相談会を開催

税理士による確定申告に関する無料相談を行います。税理士には職務上知り得た秘密を守る義務（守秘義務）が課せられていますので、安心してご相談ください。

実施時期 2月1日（水）～17日（金）*土曜日・日曜日・祝日は除きます。

場 所 下記名簿記載の南九州税理士会出水支部の各会員事務所

相談内容 個人の所得税・消費税に関する相談

報 酬 申告に関する相談（30分程度）は無料です。

ただし、具体的に申告書の作成を依頼される場合は有料になります。

予 約 相談を希望される税理士事務所に必ずお電話等で相談日時の予約をしてください。

南九州税理士会 出水支部 会員名簿

税理士氏名	事務所所在地	電話番号
庵 秀志	阿久根市赤瀬川 1123-3	72-0111
大田 俊雄	阿久根市波留 574-3	73-0453
寺畑 幸雄	阿久根市脇本 13129	75-0662
中牟礼 博文	出水市高尾野町江内 464	85-5211
萩原 安德	出水市高尾野町江内 1361-6	85-5669
愛甲 國彦	出水市中央町 783	62-6926
今村 信雄	出水市明神町 1917	67-5892
表迫 貞雄	出水市上知識町 354	62-1831
勝下 剛	出水市緑町 6-6 ハウスオーラ 103 号室	79-3078
島崎 学	出水市大野原町 1653	63-3991
堂前 栄二	出水市上鯖淵 621-4-3F	62-8974
鳥井脇 敏夫	出水市上鯖淵 6252-8	63-0858
濱 卓朗	出水市緑町 33-20 安全ビル 102	63-7324
曲淵 光男	出水市緑町 6-23	63-3533
丸尾 徳文	出水市緑町 10-3	62-4940
森 毅憲	出水市中央町 577	080-5029-3843
森 範寧	出水市中央町 577	62-3762
山澤津 文秋	出水市西出水町 1174-9	62-7538

東日本大震災関連の 義援金を支出された方へ

個人の方が、平成23年1月から12月までの間に、国または被災自治体への寄付金ならびに東日本大震災に関連し日本赤十字社などへの義援金を支出された場合、一定の要件の下、確定申告をすることによって所得税・住民税が減額される場合があります。

対象は出水市を通じて被災自治体等への寄付金や、報道機関等を通じて支払った義援金も含まれます。

詳しくは、本庁税務課および出水税務署にご相談されるか、国税庁ホームページをご覧ください。

問い合わせ先

本庁税務課 (☎ 63 4 0 3 1)

出水税務署 (☎ 62 0 2 0 0)

※自動音声案内

<http://www.nta.go.jp/>



『環境ポスター』
作品展
最優秀賞・優秀賞作品

市では、市内の小・中学生を対象に「環境ポスター」の作品を募集しました。

小学生の部には13校から182点、中学生の部には6校から318点の作品が寄せられ、厳正なる審査の結果、最優秀賞2点と優秀賞8点が決定しました。

11月19日には、大産業祭のメインステージで表彰式が行われ、渋谷市長から受賞者へ賞状と副賞が手渡されました。



最優秀賞(中学生の部)



野田中学校1年
宇都野 智補さん

最優秀賞(小学生の部)



江内小学校5年
中尾 朱里さん

優 秀 賞(中学生の部)



野田中学校3年
橋元 香奈さん



米ノ津中学校3年
吉野 麻衣子さん

優 秀 賞(小学生の部)



米ノ津東小学校5年
稲泉 琉璃さん



東出水小学校6年
荒田 晟愛さん



荘中学校2年
榊原 桃伽さん



江内中学校2年
竹田 あかりさん



野田小学校5年
田上 翔斗さん



大川内小学校5年
富田 啓貴さん

市の施設では冬期節電に取り組んでいます

今冬、九州電力管内では、電力不足が懸念されています。本市では、夏期の節電対策として、クールビズ等節電対策を実施してきましたが、引き続き電力使用量の削減を図るため、市民サービスに影響を与えない範囲で、次の節電対策に取り組んでいます。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

節電対策期間 12月1日～3月31日

照明に関すること

- 照明の間引きや使用に応じた点灯・消灯
- 業務に支障のない範囲での昼休みの消灯
- 会議室・トイレ・廊下等の不要な照明の消灯
- 長期的節電に向け、照明器具のLED化を計画的に推進



照明の間引き

空調に関すること

- 暖房の適切な温度（室温17℃）の設定および稼働時間の短縮
- フィルターの定期的清掃

OA機器その他の電気機器に関すること

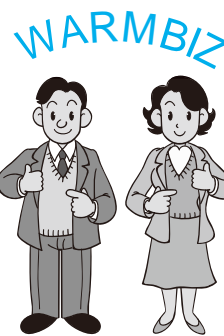
- 使用していない電気製品はコンセントを抜き、待機消費電力を削減
- パソコンは、節電モードを有効活用し、長時間の離席や退庁時は電源を切りコンセントを抜く。
- 会議資料等の見直しにより、コピー機やプリンターの使用枚数を削減

職員に関すること

- ウォームビズの徹底
- ノー残業デー（定時退庁日）の徹底（毎週水曜日）
- 時間外勤務の縮減

その他

- 各職場に節電推進員を置き、管理・指導する。
- 人員に合った会議室の使用、不要な照明の消灯および会議時間の短縮



ご家庭・事業所等においても生活、ライフラインの維持、生産活動等に支障が生じない、無理のない範囲での省エネ・節電にご協力をお願いします。

経済産業省「節電. go. jp」・環境省「みんなで節電アクション！」・全国地球温暖化防止活動推進センター「家庭ですぐ出来る冬の取組み21」・九州電力「今冬の需給見通しなど」などのホームページで、節電について紹介されていますので、参考にしてください。

問い合わせ先

本庁市民生活課生活環境係（☎63-4042）

我がふるさとに思いをさせて

関西出水会・東京高尾野会・関東ふるさと出水会・東京野田会・福岡出水交流会

第5回関西出水会

10月1日に『関西出水会』が大阪市内のホテルで開催され、約170人の参加がありました。本市からは、市長をはじめ市議会議長等10数人が参加し、恒例となった市特産品協会による特産品直売もあり、ふるさとの味を懐かしんでいました。

また、前日には関西地区の『ふるさと大使会議』も開催し、5人の大使の方から本市に対する貴重なご意見やご提言が出されました。

総会の様子



第23回東京高尾野会

10月29日に『東京高尾野会』が東京都内で開催され、約130人の参加がありました。本市からは、市長をはじめ市議会議長等10数人が参加しました。参加者のほとんどが旧高尾野町の出身ということもあり、それぞれに旧知を温めていました。

また、総会の席上、市制施行5周年記念特別功労者表彰が行われ、前会長の轟木昭俊さんに市長から賞状と記念品が贈られました。

総会の様子



第25回関東ふるさと出水会 平成23年度東京野田会

10月30日に『関東ふるさと出水会』および『東京野田会』が東京都内で開催されました。『東京野田会』は、例年5月に開催していましたが、東日本大震災の発生を考慮し、『関東ふるさと出水会』と合同で懇親会を開催することになりました。懇親会には約200人が参加され、本市からは市長をはじめ市議会議長等10

合同懇親会の様子



数人が参加し、懐かししの出水弁が飛び交う中で参加者による歌や踊りのアトラクションで大いに盛り上がりました。

また、総会の席上、市制施行5周年記念特別功労者表彰が行われ、前関東ふるさと出水会会長の中村節さん、前東京野田会会長の田代貞幸さんに市長から賞状と記念品が贈られました。

前日には首都圏の『ふるさと大使会議』も開催し、12人の大使の方から本市に対する貴重なご意見やご提言が出されました。

東京野田会総会の様子



第9回福岡・出水交流会

11月12日に『福岡・出水交流会』が福岡市内のホテルで開催され、約150人の参加がありました。本市からは、市長をはじめ市議会議長等20数人が参加し、今回初めての試みとして、観光協会による特産品直売もあり、ふるさとの味を懐かしんでいました。

また、当日、福岡地区の『ふるさと大使会議』も開催し、5人の大使の方から本市に対する貴重なご意見やご提言が出されました。

交流会の様子



催し

鳥を見てみよう！

★ツルのねぐら観察会★

ねぐらから飛び立つツルの観察や羽数調査体験をしてみませんか。

日時 1月22日(日)

午前6時30分～同8時

場所 ツル観察センター

対象 小学生以上

※小学生は保護者同伴

定員 20人

参加費 無料

申込方法 電話でお申し込みください。

※野鳥がよるこぶ巣箱を作ってみよう。

★巣箱作り★

野鳥がよるこぶ巣箱を作ってみよう。

日時 2月4日(土)

午後1時30分～同3時30分

場所

クレインパークいずみ

対象 小学生以上

※小学3年生以下は保護者同伴

定員 20人

参加費 200円

申込方法 電話でお申し込みください。

★野鳥観察会★

クレインパーク周辺で見られる野鳥を観察してみませんか。

日時 2月5日(日)

午前9時～同11時

場所

クレインパークいずみ

対象 幼児以上

※小学生以下は保護者同伴

定員 20人

参加費 無料

申込方法 電話でお申し込みください。

申込・問い合わせ先

クレインパークいずみ

(☎038915)

歴史民俗資料館第二回歴史講座

「江戸時代の旅人の見た出水」

江戸時代に出水を訪れた人々の残した日記や紀行文を基に当時の出水の様子を解説します。

日時 2月18日(土)

午後2時～同3時30分

会場 中央図書館研修室

講師 出水歴史民俗資料館職員

定員 先着40人

受講料 無料

申込開始日 1月5日(木)

申込方法

電話または直接お申し込み

電話または直接お申し込み

電話または直接お申し込み

電話または直接お申し込み

電話または直接お申し込み

電話または直接お申し込み

電話または直接お申し込み

電話または直接お申し込み

電話または直接お申し込み

募集

ください。
申込・問い合わせ先
歴史民俗資料館
(☎030256)
中央図書館
(☎032105)

パブリックコメント募集

平成18年度に策定しました行政改革大綱および行政改革実施計画について、期間を5年間と定めて行政改革に取り組んできましたが、引き続き大綱および実施計画を策定することとしましたので、ご意見等を募集します。

募集する案件

第二次出水市行政改革大綱(案)および第二次出水市行政改革実施計画(案)

募集期間

1月10日(火)～同30日(月)

応募方法

ご意見等と、住所・氏名を明記の上、郵送、FAX、電子メールでお送りください。

様式は問いません。

意見等の取り扱い・公表

意見等の概要および市の考え方を公表します(個別の

回答は行いません)。

意見等を考慮して最終案を決定します。

※大綱等の案は、本庁企画政策課、市民相談室、各支所

地域振興室および市のホームページで閲覧できます。

お問い合わせ先

本庁企画政策課行政管理係
(☎034037・FAX034030)

県立宮之城高等技術専門校の在校生を募集

木工・建築大工の技術技能の習得を目的とした在校生を募集します。

募集科目

室内造形科・建築工学科

応募資格

○室内造形科

中学校・高等学校を卒業した者または平成24年3月卒業見込みの者

○建築工学科

高等学校を卒業した者または平成24年3月卒業見込みの者

選考場

県立宮之城高等技術専門校

受付期限 1月13日(金)

※室内造形科(木工)訓練生の

製作した書棚、花台等の家具を1月27日(金)まで展示即売しますので、是非お越しください。

お問い合わせ先

県立宮之城高等技術専門校
(☎099615310207)

ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など春休みに海外体験をしませんか。1月29日に福岡市で説明会を開催します。

日程 3月25日(日)～4月5日(木)の10～12日間

※事業により異なります。

派遣先

アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ニュージーランド・カンボジア・フィジー

対象

小学3年生～高校3年生

※事業により異なります。

応募締切日 2月6日(月)

お問い合わせ先

財団法人 国際青少年研修協会(☎031645914661)

http://www.kskk.or.jp

出水市都市計画マスタープラン ワークショップ*の参加者を募集します!!

市では、市街地および郊外における土地利用の混在化や無秩序な開発を抑制し、健全な都市環境と豊かな自然環境との調和のとれたまちづくりを推進するため、都市計画マスタープランを策定中です。

都市計画マスタープランは、都市計画区域（出水地域）、高尾野地域、野田地域の市街地およびその周辺部に焦点をあてた「全体構想」、各地域のまちづくりの方針を示す「地域別構想」、およびこれらを実現するための「実現化方策」から構成されます。

この「地域別構想」の策定に際しては、住民にわかりやすく身近な計画とするため、「地域別ワークショップ」を開催し、住民自ら発案・議論した成果を積極的に取り入れます。

そのため、次のとおり開催されるワークショップに参加していただける方を募集します。

なお、ワークショップで得られた意見を「地域別構想」に反映し、広報紙や市のホームページで公表する予定です。

ワークショップとは...

ワークショップとは、計画づくりにおける住民参加の手法の一つです。公募などで集まった住民が、地域やテーマなどによってグループに分かれ、住民同士で議論を行い、成果を取りまとめます。

開催時期・回数

1月下旬から3月中旬までの約2カ月間で、おおむね1週間おきに5回の開催を予定しています。

平日の午後7時から同9時まで開催し、最大30分延長します。

※開催日、開催場所については、選ばれた方へ後日連絡します。

募集人員

30人以内

募集期間

1月4日（水）～18日（水） ※必着

応募資格

次の条件を満たすこと

- 満18歳以上で、市内に居住または市内の事業所に勤務していること
- 無償（報酬・交通費なし）で出席できること

応募方法

応募用紙の指定はありません。任意の用紙に住所、電話番号、氏名、生年月日、性別を記入の上、直接お持ちいただくか、郵送、FAX、電子メールで送付してください。

選考結果

応募者に通知します。

応募・問い合わせ先

本庁 都市計画課 計画管理係

☎63-4063・FAX63-5814

tokei_c@city.izumi.kagoshima.jp

相談

農林水産業就業等説明会 を開催

農林水産業の経営を始めてみたい方、就職を希望される方への相談会を開催します。

日時 1月6日（金）
午前10時～午後3時

場所

県北薩地域振興局出水庁舎
3階大会議室

内容

- 経営開始、就職に対する総合相談
- 研修、資金、求人等の情報提供
- 企業等の農業参入に関する相談
- 相談料 無料
- 問い合わせ先
県北薩地域振興局農林水産部農政普及課（出水市駐在）
☎631115

特設人権相談所を開設

人権擁護委員および法務局川内支局職員が相談に応じます。悩みごとなどがありましたら、ご相談ください。秘密は厳守されます。

おさかな市開催（第2土曜日）

1月14日（土）午前11時 名護漁港

出水ふれあい市開催（第4土曜日）

1月28日（土）午前9時 出水公会堂周辺
小学校対抗一輪車競争大会などが開催予定!!

日時 2月7日（火）
午前10時～午後3時
場所 高尾野農村環境改善センター
相談料 無料
本市の人権擁護委員
○畠中 大喜 氏
○東島 政子 氏
問い合わせ先
高尾野支所市民福祉課
市民生活グループ
☎5416

お知らせ

いずみ市民便利帳を配布

市役所の窓口などでの各種手続きや福祉、保健、公共施設の案内など、皆さまの暮らしに必要な行政情報と地域情報を掲載した「いずみ市民便利帳」を市と株式会社サイネックスとの官民協働事業により作成し、各世帯に配布しましたのでご利用ください。

本便利帳は市が行政情報の内容を監修・発行し、株式会社サイネックスが編集・印刷・金世帯への配布を一括して行い、発行に係るすべての費用を広告料で賄い作成しました。

なお、お手元に届いていない場合は、お問い合わせください。

※市民便利帳の38・41・45・46ページ内に記載の総務課安全安心推進室の電話番号は正しくは☎②0163です。お詫びして訂正します。

問い合わせ先
本庁企画政策課企画調整・男女共同参画係
☎③4033

出水市景観条例に係る届出制度

景観に与える影響が大きい建築物の建築などの行為を実施する場合には、出水市景観条例に基づき、事前に市と景観形成規程をもとに協議し、行為の着手の30日前までに届け出が必要です。

届出書様式等は市ホームページに掲載していますので、ご利用ください。

詳しくは市ホームページ「いずみの景観について」をご覧ください。

事前協議・届出先
本庁都市計画課計画管理係
☎③4063

市ホームページ
<http://www.city.izumikagosima.jp/izumi07/17keikanas>

広告物を表示する場合は申請を

屋外に広告物を表示する場合は、原則として許可が必要となります。

許可を受けずに広告物を表示している場合は、速やかに許可申請をしてください。ただし、自分の敷地内において広告物を表示する場合で、地域により規定された面積を越

えないものについては許可申請の必要はありません。

許可申請には、申請書(市のホームページからダウンロード可)のほか、図面などの添付書類を添えて申請してください。なお、許可申請には手数料が必要となります。

また、屋外広告物の申請とは別に道路上に設置する場合は道路管理者の許可、看板の高さが4mを超える場合は建築基準法による工作物の確認申請と出水市景観条例による届出が必要となります。

届出が必要となります。届出が必要となるものが禁止されている物件として信号機、道路標識、街路樹、橋、ガードレール等があります。

これらに看板等を取り付けることも禁止されています。

これらの条件を満たさず表示されている広告物については、撤去をお願いすることがあります。

詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先
○屋外広告物申請および出水市景観条例による届け出
本庁都市計画課計画管理係
☎③4063

○道路占用許可
本庁道路河川課管理係
☎③4067

各道路管理者

○工作物確認申請
本庁都市計画課建築係
☎③4065

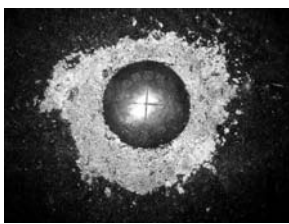
「地籍図根点」付近の作業では注意してください

三角点や基準点・図根点は土地の分筆や復元などの測量をする時には欠かせないものであり、皆さまの財産を守るために必要なものです。

自分の土地や周辺にどのような三角点や基準点・図根点が設置されているかを知り、大切にしましょう。

なお、土地の掘削や埋立てなどで三角点や基準点・図根点が支障となる場合は、税務課固定資産税係にご連絡ください。

問い合わせ先
本庁税務課固定資産税係
☎③4032



図根点

農業委員会委員選挙の有権者の方へ

有権者の申請に基づいて毎年選挙人名簿を作成しています。

申請がなければ、本名簿には登録されませんので選挙権を有する方は必ず申請書を期限内に提出してください。

選挙権を有する人
平成4年4月1日までに生まれた方で10年以上の農地につき耕作の業務を営む方
および前記の同居の親族またはその配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事する方

申請期限
1月10日(火)

申請方法
有権者に配布しています申請書に必要事項を記入の上、農業委員会に申請してください。また、申請書は農業委員会にも準備してあります。

申請・問い合わせ先
農業委員会(☎②5413)
選挙管理委員会(☎②5403)

出水市病院事業職員採用試験を実施

平成23年度出水市病院事業職員採用試験を実施します。今回は再募集となり、採用日は平成24年4月1日の予定です。

試験日時 2月5日(日)
午前8時30分受け付け開始
午前9時試験開始
試験会場
出水総合医療センター
採用職種・人員・受験資格

○看護師 5人程度

昭和46年4月2日以降に生まれた者で、看護師の免許を有する者または平成23年度の国家試験で取得する見込みの者

○言語聴覚士 若干名

昭和46年4月2日以降に生まれた者で、言語聴覚士の免許を有する者または平成23年度の国家試験で取得する見込みの者

○臨床検査技師 若干名

昭和46年4月2日以降に生まれた者(超音波検査士認定資格(日本超音波医学会認定資格)取得者)にあっては、昭和37年4月2日以降に生まれた者)で、臨床検査技師の免許を有する者または平成23年度の国家試験で取得する見込みの者

○病院事務職(医療事務) 1人

昭和57年4月2日以降に生まれた者で、四病院団体協議会(日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会)および日本精神科病院協会)および医療研修推進財団が認定する診療情報管理士の資格を有する者または平成23年度の認定試験で取得する見込みの者

○病院事務職(一般事務) 1人

昭和46年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)またはこれと同等と認める大学等を卒業した者(平成24年3月までに卒業する見込みの者を含む)

受験申込受付期間

1月4日(水)〜同20日(金)
午前8時30分〜午後5時15分

※土曜・日曜日および祝日は除きます。

※郵送は、1月20日(金)必着受験手続き

本庁市民相談室、高尾野支所および野田支所の地域振興室ならびに出水総合医療センター経営企画課に設置してあります受験申込書(出水市および出水総合医療センターのホームページから

もダウンロード可)に必要な事項を記入の上、出水総合医療センター経営企画課に提出してください。また、受験申込書を郵送で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、あて先を明記した返信用の角型2号封筒(A4判が入るもの)に120円切手を貼付してください。

受験申込・問い合わせ先

出水総合医療センター経営企画課総務係
☎071611、内線1230
〒899-0131

出水市明神町520番地

中小企業主の皆さまへ

業務改善助成金制度

地域別最低賃金額が700円以下の県に事業場を置く中小企業事業主が、最低賃金の引き上げに先行して事業場内で最も低い賃金を4年以内に計画的に時間給または時間換算額(以下「時間給等」)で800円以上に引き上げる賃金改善計画を策定し、1年あたり時間給等を40円以上となる引き上げを実施するとともに、労働者の意見を聴取の上、賃金

制度の整備、就業規則の作成・改正、労働能率の増進に資する設備・器具の導入、研修等の業務改善を実施した場合に、業務改善に要した経費の2分の1を国の予算の範囲内で助成する制度です。業務改善助成金の上限は100万円、下限は5万円です。

最低賃金ワン・ストップ無料相談

最低賃金の引き上げに影響を受ける中小企業主の皆さまを支援する事業で、中小企業主が抱えるさまざまな経営面、労働面での課題を明らかにし、問題解決を支援するため、ワン・ストップで無料相談に応じる場を全国各地に設けています。

○経営面に関する相談例

販路開拓・新規事業展開・技術指導・資金調達・マーケティング・IT活用による経営力強化・支援制度の案内など

○労働面に関する相談例

最低賃金制度の説明・賃金制度、労働時間の見直し・労働安全衛生対策の見直し・就業規則(賃金規定等)の作成・人材育成・業務改善助成金などの厚労省関係支援制度などのご案内

問い合わせ先

鹿児島労働局労働基準部賃金室(☎099-1223-8278)

経済センサス活動調査にご協力を

我が国における産業構造を包括的に明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、すべての企業・事業所を対象に2月に実施する統計法に基づいた報告義務のある基幹統計調査です。

支社等のない事業所等には、調査員が直接伺い、調査票を配布します。また、支社等を有する企業等には、国、都道府県および市が、民間事業者を通じて本社等に調査票を郵送し、インターネットまたは郵送で回答していただきます。

調査票は、1月末日までにお届けしますので、2月1日以降に提出してください。調査票にご記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することとは絶対ではありません。

調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願います。

問い合わせ先

本庁企画政策課企画調整・男女共同参画係
☎034033

特定健康診査(個別健診)はもう受診されましたか

出水市国民健康保険では、生活習慣病予防を目的とした特定健康診査(個別健診)を1月まで実施しています。

対象者には、個別健診用受診券等を送付してありますので、案内をよくお読みになり受診してください。

また、特定健康診査の健診項目を満たした人間ドックやお勤めの職場健診を受診された方は、その結果を健康増進課健康保険係までお持ちくださいれば、今年度の特定健康診査

特定健康診査(個別健診)はもう受診されましたか

査を受診したことになります。生活習慣病は症状が出てく、そのため「気づいた時には手遅れだった。」「ある日突然倒れた。」ということができません。このようなことにならないためにも毎年特定健康診査を受診され、自分の健康チェックを行い、生活習慣の改善に役立てましょう。

問い合わせ先
本庁健康増進課健康保険係
(☎4041)



働く婦人の家主催後期講座を開催

- ◆開催場所 働く婦人の家(保健センター2階)
- ◆対象者 女性(市内に居住または市内に勤務)
- ◆申込方法 電話でお申し込みください
- ◆申込先 働く婦人の家(☎63-2185)

後期短期講座「ひなまつりの下げ飾り」講座

ひなまつりにかわいらしい下げ飾りはいかがですか。手縫いの温かみ溢れる作品をつくりましょう。

- ◆開講日 2月2・16日、3月1日(隔週木曜日・全3回)
- ◆開講時間 午後1時30分~同3時30分
- ◆講師 徳添 洋子 氏
- ◆受講料 材料代2,500円
- ◆申込締切日 1月18日(水)

後期一日講座「エアロビクス体験」講座

最近、運動不足になっていませんか。寒い冬こそ楽しく体を動かしましょう!

- ◆開講日 2月3日(金)
- ◆開講時間 午後8時~同9時30分
- ◆講師 中村 真也 氏(スポーツインストラクター)
- ◆受講料 無料
- ◆申込締切日 1月18日(水)

保健センターだより

66

80歳になっても自分の歯でおいしく食事をしてほしいという願いから、国を挙げて8020運動を推進しています。本市では生涯にわたって自分の歯を守る努力をし8020を達成した心身共に健康でいきいきとした生活を送っている方々に対して、11月21日に表彰式を行い、渋谷市長から表彰状が手渡されました。

8020は毎日の積み重ねの成果です。いつまでも自分の歯で食べられる「幸せな高齢期」を目指して8020に挑戦をしてみませんか。



8020受賞者(敬称略)

(氏名)	(年齢)	(自治会)
赤坂 ヤス子	80	沖田
上村 トシ子	89	下平野
川添 幸子	80	萩之段
坂元 国廣	93	小島
澤田 光雄	80	不動野
瀬崎 セツ子	84	伊勢山
田所 三好	80	諏訪馬場
中島 睦子	80	八幡
永野 拓	83	櫛木
永野 マス子	82	櫛木
久松 利津子	83	浜新田
平木 八重子	87	太鼓橋
外園 力	80	諏訪馬場
松本 武夫	80	太鼓橋
蓑毛 ユミ	85	新蔵上
宮川 秀幸	86	築港
八木 ミキ	82	下古市
脇田 廣志	80	横尾

※年齢は受賞時のものです。



80歳で20年以上残そう!

8020 歯科表彰
おめでとうございます

輝け！出水の「モノづくり企業」



マルイ有機株式会社

有機肥料で豊かな恵みを食卓へ

事業概要：家畜糞尿を原料とする肥料の製造・運搬・販売に関する事業および飼料の製造・運搬・販売に関する事業

主要品目：有機肥料・ほかし肥料・飼料単味原料

創業：1997(平成9)年7月

資本金：1,000万円

従業員数：45人(本年11月末現在)

所在地：出水市平和町1470番地

連絡先：(0996)63-2403



マルイ有機株式会社は、マルイ農協組合員から出る鶏糞を主原料として、また地域の酒造組合から出る焼酎粕を水分の代わりに使用し、有機肥料の製造・販売をしています。木牟礼バイオマス工場では、焼酎粕とふすま(小麦の外皮)を麹菌で発酵させ、畜産向け飼料とほかし肥料を製造・販売しています。地元自治会・出水市の皆様のご理解とご協力に対し、感謝されていました。

本年11月から、土日の肥料販売を開始しました。また肥料散布も随時受け付けています。有機肥料は、北は北海道から南は沖縄までの耕種農家に届けられます。2003年からは韓国、2008年台湾、2010年ベトナムへの輸出も開始しています。

マルイ農協グループの「トリの応用でメリットをつくり、社会に貢献します」の基本理念を基に、循環型農業の一翼を担うべく、今後とも信頼される有機肥料・飼料を製造し提供していくと話されていました。



橋本水産株式会社 出水営業所

新鮮でリーズナブル、豊富な魚種を提供します

事業概要：鮮魚・冷凍食品の加工・卸・販売

主要品目：凍魚加工品

創業：1945(昭和20)年

資本金：1,000万円

従業員数：15人(本年11月末現在)

所在地：出水市六月田町957

連絡先：(0996)67-0123

橋本水産株式会社出水営業所の創業は昭和20年で、当時はリアカーでの魚の移動販売で皆さんに愛されていました。

昭和55年に株式会社に改組し、以後、市場業務にあわせ鮮魚・冷凍冷蔵・食品加工を3本の大きな柱として位置づけ、水産物を媒体として、円滑な水産物流を形成しています。

魚市場・海外からの原料仕入れに始まり、販売・加工・保管そして物流に至るまで一環した体制は、水産物の安心・安全・安定に欠かすことのできないものであると考え、長年にわたって培ってきた地元のお客さまとの厚い信頼関係を築いてきました。

鹿児島に生まれ、出水に育てられた地場企業として、これからも豊かな食生活のために貢献していきますと話されていました。



国民年金情報

20歳になったら国民年金

日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入して保険料を納めることになります。

自営業者・学生・フリーターの方などが20歳になったときは、国民年金の加入手続きが必要で、手続きは、本庁・各支所の年金担当窓口で行ってください。

また、厚生年金保険や共済組合の加入者(第2号被保険者)に扶養されている配偶者の方が20歳になったときは、第2号被保険者の勤務先を経由して加入の手続きを行うこ

とになります。

なお、第2号被保険者が20歳になったときは、加入の手続きは必要ありません。

【老後を支える終身保障】

国民年金は、生きていく限り年金が受け取れる一生涯の保障であり、老後の生活をサポートします。

【ケガや病気、万が一の時にもサポートします】

国民年金は老後の保障だけでなく、加入者がけがや病気により障害が残った時は「障害基礎年金」、亡くなられたときはその遺族に「遺族基礎年金」が支給されるなどあなたの生活をサポートします。

源泉徴収票が送付されます

厚生年金・国民年金の「老齢年金」など、老齢(退職)を支給事由とする公的年金は、税法上「雑所得」として所得税の課税対象になります。

そのため、老齢年金を受けている方には、1年間の年金の支払総額などを記載した「源泉徴収票」が1月下旬に送付されます。

源泉徴収票は、所得税の確定申告の際の添付書類として必要となりますので、大切に保管し、確定申告の際に提出してください。

なお、障害年金・遺族年金は、課税の対象となっていないため、源泉徴収票は送付されません。

※紛失した時などは再発行ができますので、川内年金事務所にお問い合わせください。

出水地区年金相談所を開設 (完全予約制)

開催日 2月16日(木)
開催時間
午前9時40分～正午
午後1時～同3時40分
開催場所 野田支所 別館大会議室内
内容
国民年金・厚生年金の手続き等
相談員 川内年金事務所職員
予約受付期間
1月20日(金)～2月9日(木)
(土日休日を除く午前8時30分～午後5時)
予約申込先
野田支所市民福祉課市民生活グループ
(☎84-4813)
※1月19日開催の年金相談については
広報いずみ12月号をご覧ください。

問い合わせ先

▽川内年金事務所
(☎0996122152
76)
▽本庁市民生活課住民年金係
▽高尾野支所市民福祉課
▽野田支所市民福祉課
(☎32111)

消費生活情報

知って よかった!

成人式を迎える皆さんへ

新春、あけましておめでとうございます。

そして、成人を迎える方々にもお喜び申し上げます。

さて、成人するということは、法的な義務が発生し、また、社会的な責任を問われるようになる、ということですね。例えば、契約について、今までは親権により保護されてきましたが、成人となる皆さんは、これからすべての責任を持たなければならなりません。契約に不慣れであるこの時期に、悪徳業者にだまされる新成人の方が多くなっています。

法律の改正により、皆さんは以前よりもトラブルから保護されるようになってきていますが、それに伴い、悪徳業者の手法も巧妙化してきており、注意が必要です。慎重に契約を行うために、次の点を心がけましょう。

【消費生活相談員の相談日時と場所】

月・火・木・金曜日
午前9時30分～午後4時
(正午から午後1時までを除く)
本庁市民生活課内(☎63-6203)
水曜日
午前9時30分～正午
野田支所市民福祉課内(☎63-2111 内線741)
水曜日
午後1時30分～同4時
高尾野支所市民福祉課内(☎63-2111 内線453)

- 本当に必要な見極める。
- すぐに結論を出さず、親や親戚、友人などに相談する。
- 専門の機関に相談する。

他にも、喫煙や飲酒が認められるようになりますが、タバコのポイ捨てや過度の飲酒で、他人に迷惑をかけるないように、成人らしい節度ある行動を心がけるようにしましょう。

契約トラブル等でお悩みの方は、出水市消費生活センター(☎6203)に相談しましょう。

「読書活動日本一のまちづくり」を目指して

読書活動に関する問い合わせ先
読書推進課

63 4121



平成23年度「出水市読書活動日本一のまちづくり推進大会」を開催します！

平成19年度から始まった「読書活動日本一のまちづくり推進大会」。5回目を迎える今回は、「読書活動日本一のまちづくり」事業5年目の節目の大会でもあります。これまでの活動を振り返り、さらに市民の皆さまのご理解をいただき、「読書活動日本一のまちづくり」事業に取り組んでいくための『まとめ』の大会となります。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

日時 2月5日(日)
午後1時～同4時20分
場所 市文化会館
内容
優良読書グループ・団体等の表彰
読書活動フォーラム(60分)
記念講演(80分)
移動図書館車による貸し出し(大会終了後)
ロビー展示
・読書標語・短作文優秀作品
・幼稚園、小・中・高等学校、市立図書館の
読書活動紹介パネル
参加料 無 料
託児サービス(未就学児)があります。
1月26日(木)までにお申し込みください。
申込・問い合わせ先
教育委員会 読書推進課
(63-4121)

❀ 記念講演 ❀

作家 阿刀田 高 氏
演題「読書はおいしいぞ」

阿刀田高氏プロフィール

1935(昭和10)年、東京生まれ。早稲田大学文学部卒業後、国立国会図書館職員となる。勤務のかたわらコラム、幻想小説、ミステリーを執筆。1972(昭和47)年国立国会図書館を退職。1979(昭和54)年『来訪者』で日本推理作家協会賞、『ナポレオン狂』で第81回直木賞、1995(平成7)年『新トロイア物語』で吉川英治文学賞を受賞。



日本推理作家協会理事、松本清張賞選考委員、文化庁文化審議会会長、日本ペンクラブ会長を歴任。2009(平成21)年には、旭日中綬章受勲。現在、文字・活字文化推進機構副会長。著書は、『シェークスピアを楽しむために』『イソップを知っていますか』『ローマとギリシャの英雄たち』『佐保姫伝説』『日本語えとせとら』『闇彦』『恋する「小倉百人一首」』など多数。

幼稚園の読書活動

荘小学校附属幼稚園

幼稚園では、「絵本やおはなしが大好きで、想像力豊かな子ども」を目指して、いろいろな読書活動に取り組んでいます。年間を通して、降園前や昼食後の保育者による読み聞かせ、昼食後の読書タイム、校庭の木陰での緑陰読書、毎週水曜日に絵本貸し出しなどを実施しています。月一回の園長・副園長による紙芝居や大型絵本、デジタル絵本などの読み聞かせや小学校図書司書による絵本の読み聞かせは、子どもたちが楽しみにしている活動の一つです。また、保育者だけでなく、日曜参観・祖父母参観などの行事を利用して、お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんに絵本の読み聞かせをしてもらう機会も設けています。

幼稚園内だけでなく、市立図書館と連携し、巡回図書や移動図書館を利用したり、荘小学校と連携し、毎月一回、小学校図書室を利用したり親子読書会に参加したりなど、絵本やお話にふれる機会をできるだけ多く持つような環境づくりをしています。

保育室には、絵本コーナーを設置しており、おすすめ絵本や季節・行事の絵本を展示、紹介しています。そうすることで子どもたちは一層興味や関心を持って絵本を見たり読んだりできるようです。特に、昼食後の読書タイムは、子どもたちにとって充実した時間になっており、興味のある絵本や図鑑などをお友達と一緒に、思い思いに見たり読んだりして楽しむ姿がたくさん見られます。

これからも、もっともつと絵本やお話が大好きな子どもたちになるよういろいろなはたらきかけを工夫していきたいと思っています。



緑陰読書



小学校図書司書による読み聞かせ

図書館だより

新しい本の紹介(予定)

幼児・小学生

- 「おやおやおやつ」 庄司 三智子 作・絵
 - 「がっこういこうぜ!」 もとした いづみ 作
 - 「へんしんかいじゅう」 あきやま ただし 作・絵
 - 「あひるのたまごねえちゃん」 あきやま ただし 作・絵
 - 「おてがみでーす」 くすのき しげのり 作
 - 「みずいろのマフラー」 くすのき しげのり 作
 - 「みんなで!いえをたてる」 竹下 文子 作
 - 「ブリキ男よ しあわせに」 内田 麟太郎 作
 - 「ツチノコ温泉へようこそ」 中山 聖子 作
 - 「北風ふいても さむくない」 あまん きみこ 文
-等

中学生・高校生

- 「とっぴんしゃん」上・下 山本 一力 著
 - 「大盛りワックス虫ボトル」 魚住 直子 著
 - 「からだと心の対話術」 近藤 良平 著
-等

一般

- 「海薔薇」 小手鞠 るい 著
 - 「赤絵そうめん」 山本 兼一 著
 - 「夢違(ゆめちがひ)」 恩田 陸 著
 - 「ジェントルマン」 山田 詠美 著
 - 「ルーズヴェルト・ゲーム」 池井戸 潤 著
 - 「冬姫」 葉室 麟 著
 - 「放蕩記」 村山 由佳 著
 - 「ヒア・カムズ・ザ・サン」 有川 浩 著
 - 「これでおしまい 我が老後」 佐藤 愛子 著
 - 「さむらい 修羅の剣」 鳥羽 亮 著
 - 「ネオカル日和」 辻村 深月 著
 - 「スイート・ヒア・アフター」 よしもと ばなな 著
 - 「ヒート」 堂場 瞬一 著
 - 「防波堤」 今野 敏 著
 - 「銀色の絆」 雫井 脩介 著
-等

特別企画 3図書館合同展示会

『霧の街・釧路～北海道という異国』

市立図書館では、北海道の市立釧路図書館と、東京都新宿区角筈(つのはず)図書館と連携し、「観光」と「図書館からの情報発信」を共通テーマに、各地の特性を紹介しあう合同展示会を開催しています。

1月は、釧路市の写真パネルやアイヌ衣装などの資料を、中央図書館玄関ロビーに展示します。

皆さまのご来館をお待ちしています。

※中央図書館の臨時休館期間中もご観覧いただけます。

《中央図書館 臨時休館のお知らせ》
蔵書点検のため、次の期間を休館します。

1/24(火)～31(火)

※高尾野図書館・野田図書館は通常通り開館します。

図書館名 (電話番号)	開館時間	1月の休館日
中央図書館 (63-2105)	平日 午前9時～午後8時 土曜・日曜日、祝日 午前9時～午後6時	12/29～1/4 16日 1/24～1/31
高尾野図書館 (82-5452)	午前9時～午後6時	12/29～1/4 20日
野田図書館 (84-3100)		

平成24年1月 移動図書館運行表

ステーション名	運行時間	運行日
		月
第1・3 火曜日 西之口団地公民館 鹿島公民館	10:00～10:20	17日
	15:10～15:40	
第2・4 火曜日 千本付住宅広場 平和団地集会室 鹿島住宅広場 茶円堀住宅 ラ・フォンテいずみ	10:00～10:20	10日
	10:30～10:50	
	14:20～14:40	
	14:45～15:05	
第1・3 水曜日 江内北部コミュニティーセンター 東辺田公民館前 尾野島浜公民館 江内配本所(カントリーコア) ウッドタウン公民館	9:40～10:00	18日
	10:10～10:30	
	10:45～11:05	
	14:05～14:25	
第2・4 水曜日 元町公民館 今釜西公民館	9:50～10:10	11日
	10:20～10:40	
第1・3 木曜日 鶴亀タウン 米ノ津駅前広場 福ノ江公民館	9:40～10:00	5日 19日
	10:10～10:30	
	10:45～11:05	
第2・4 木曜日 受口公民館 屋地公民館 熊野神社前 菅原神社(荘上・荘下)	10:40～11:00	12日
	14:10～14:30	
	14:40～15:00	
第1・3 金曜日 栗毛野公民館 江川野公民館 内野々下公民館	9:40～10:00	6日 20日
	10:10～10:30	
	10:45～11:05	
第2・4 金曜日 鶴水園 加紫久利住宅広場	14:10～14:40	13日
	14:55～15:15	

1月のおはなし会・親子読書会

中央図書館	おはなしのへや (毎週水曜日)	11日、18日 午後4時～
	だっこDEえほん	21日(土)午前10時～
高尾野図書館	おはなしのへや (毎週月曜日)	16日、23日、30日 午後4時～
	親子読書教室 「すくすく」	10日(火)、24日(火) 午前10時30分～
野田図書館	おはなしのじかん (毎週木曜日)	5日、12日、19日、26日 午後4時～
	だっこDEえほん	12日(木)午前10時30分～

年末年始にかけては、金融機関を対象とする強盗事件やひったくり等の犯罪、青少年の不良行為の多発が予想されます。防犯協会では、警察の年末年始特別警戒と連動して年末年始地域安全運動を実施中です。

年末年始特別警戒出発式

12月9日

出水警察署において防犯関係者、交通安全関係者、警察署員など約150人が参加し、実施されました。



植田金融機関防犯協議会会長より燃料費を贈呈される鳴海防犯パトロール隊連絡協議会会長

式の冒頭で市防犯協会と出水地区金融機関防犯協議会から、管内の青色回転灯装備車(青パト車)に支援燃料費が贈呈されました。

次に「シルバーサポート安全・安心タクシー制度」の発足と制度の紹介が行われました。

続いて、中田出水警察署長や渋谷防犯協会会長から出水市の犯罪発生状況や安心・安全な出水市の街づくりへ向けて、今後の取り組みや決意が表明されました。

式後、警察車両および青パト車など約40台で市街地のパトロールを実施しました。

また、今回は特別応援として出水中央高校吹奏楽部の方々に全国レベルのすばらしい演奏をしていただき、だるま保育園の園児15人と保護者の方にも激励参加をしていただきました。ありがとうございました。

年末年始地域安全運動実施

防犯街頭キャンペーン 12月13日

市内スーパー等5店舗において防犯意識を高めるチラシを配布しました。

振り込め詐欺被害防止キャンペーン

12月15日

新たな手口による類似詐欺で出水市でも多額の被害が発生しています。

被害防止のため4金融機関において、声かけ・チラシ配布を行いました。

これらのキャンペーンには、少年警察ボランティア、地域安全モニター、自治連防犯交通部、自主防犯パトロール隊の方々にご協力をいただきました。

ありがとうございました。

クリスマスブルーラン 12月22日

夕暮れ後、管内の青パト車とパトカー等の警察車両約40台で市内全域での合同パトロールを実施しました。

防犯パトロール隊による活動の強化

出水市安全・安心パトロール隊をはじめ、自主防犯パトロール隊の方々にはそれぞれ工夫をこらし、年末年始は、よりきめ細かな活動をしていただきました。

出水市防犯協会事務局より

明けましておめでとうございます。

昨年は東日本大震災をはじめ県内でも奄美の豪雨災害があり、ごく普通の生活に幸せを感じさせられることでした。

被災地の一日も早い復興と日常の回復を願ってやみません。

出水市の治安は比較的、落ち着いた状況にはありますが、昨年は強盗事件もあり、凶悪犯罪がいつ発生するか分かりません。用心は、し過ぎることはありません。

年頭に当たり、安全な地域づくりに活動して下さっている市民有志、自治連をはじめとする各種団体、防犯パトロール隊、関係機関の方々に心から感謝を申し上げます。

防犯協会は、本年も皆さまと力を合わせ、より一層安心・安全な出水市の実現に努めていきます。

皆さまには、これまで同様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



少年非行防止のため 夜間外出をさせないようにしましょう

交通事故発生状況

出水警察署管内(11月1日~同30日)

	発生件数	死者	負傷者
出水市	21件 (-1)	0人 (±0)	28人 (±0)
平成23年の累計	286件 (-15)	2人 (-7)	362人 (-32)

※ () 内の数字は前年同月比

問い合わせ先 出水市防犯協会 63-1500



**花柳糸之さんが来市
サツマイモ収穫**

NHKなどで活躍されている本市出身の振付師花柳糸之さんがサツマイモの収穫で11月5日、来市されました。

このサツマイモは、出水市や鹿児島県のPR、地域振興につながればと花柳さんが地元の協力を得て栽培されていたものです。

収穫には市長をはじめ、地元の切通小学校の児童も参加。大きなイモが取れるたびに、歓声と笑い声が上がりました。



**文化活動を発表
出水市文化祭**

10月29日から開催された野田地域文化祭を皮切りに翌週、翌々週の土曜日、日曜日に出水地域文化祭、高尾野地域文化祭が開催されました。

3地域の文化祭に芸能部門88団体、展示部門128団体が日頃の文化活動の成果を発表し、芸術の秋にふさわしい、華麗かつ熱のこもった演技と心落ち着かせる展示で多くの観覧者を楽しませました。



**特産品がずらり
大産業祭**

市陸上競技場周辺で市制施行5周年記念事業大産業祭が11月19、20日で同実行委員会(渋谷俊彦委員長)の主催で開催されました。

メイン会場の特設テント内は、お茶やみかん、お菓子など出水を代表する特産品が所狭しと並び、多くの買い物客でにぎわいました。

また、友好都市の北海道釧路市、山口県周南市の特産品や東日本大震災被災地支援として被災地4市町村の特産品の販売もありました。



**出水チームV5達成
県ソフトボール大会**

第38回鹿児島県ソフトボール協会研修会が11月19日から20日まで鹿児島市で開催され、ソフトボール交流会の部で出水チーム(東島努監督)が優勝しました。

本大会は、ソフトボールの公認審判員が選手となり行われ、出水チームは平成19年に地元で行われた出水大会の優勝を皮切りについに5連覇となりました。



**被災地支援に対し表彰
出水市消防本部**

東日本大震災の被災地支援のため消防庁長官からの出動要請により緊急消防援助隊として宮城県石巻市で救援活動を行った出水市消防本部が、その功績を認められて、総務大臣から表彰されました。

本援助隊は地震発生から3日後の3月14日に陸路で被災地に出発し、同22日まで救援活動を行いました。



**文化交歓大会を開催
友好都市 釧路市**

ツルが取り持つ縁で平成3年から2年ごとに、お互いが訪問し合いながら文化交流を行っている釧路市から文化団体4団体、22人が来市し、11月19日、市文化会館で文化交歓大会を開催しました。

本市文化協会・釧路市文化団体がお互いの発表を披露し、フィナーレでは、本市の和太鼓集団「和楽」と釧路市の蝦夷太鼓保存会が共演し、会場を盛り上げました。



健脚を競う
たかおの鶴駅伝

11月23日、高尾野川ジョギングロードで第29回たかおの鶴駅伝大会が同実行委員会(椎木伸一委員長)の主催で開催されました。

小学生男女、中学生男女、高校男子、一般男子、オープン参加の一般高校女子の各部で109チーム約550人が参加。

一本のたすきをつなぎ、日頃鍛えた健脚を競いました。



スポーツの普及振興で表彰
前田博志さん

30年の長きにわたり、スポーツ推進委員として本市のスポーツ振興に貢献したことを評価され、前田博志さん(広瀬自治会)が全国表彰されました。

前田さんは本市のスポーツ推進委員協議会の会長として、巡回スポーツ教室の開催、市民駅伝大会の成功に尽力され、また、いずみわくわく夢クラブの初代会長も務められるなど精力的に活動されています。

11月22日、市長に報告に訪れました。



デコポンの収穫
はさみ入れ式

11月25日、デコポンの収穫開始に合わせ、はさみ入れ式が野田町上名の越地淳一さんのハウスでありました。

今年は夏の気温が高く色が付くのが遅くなりましたが、秋には気温が下がり適度な雨も降ったため出来は上々とのことです。

鹿児島いずみ農協管内ではデコポン約1千トンの出荷を見込んでおり、11月末から関東や関西をはじめ全国に届けられます。



読書を身近に
わくわくおはなしフェスタ

「わくわく☆おはなしフェスタ」を、11月23日に高尾野農村環境改善センターで開催しました。まず、平成23年度「読書大好きっ子読書標語・短作文」の表彰式に始まり、親子読書会、読み聞かせグループの読み聞かせやパネルシアター、朗読劇、ひとり芝居、ALTによる英語の読み聞かせなど、バラエティに富んだプログラムとなりました。参加者は、一緒に指遊びをしたりわらべ歌を歌ったり、じっと聞き入ったりして、お話の世界を楽しんでいました。



優秀施工者として表彰
坂東辰男さん

建設産業において工事施工に直接従事し、特に技術・技能が優秀である建設技能者に贈られる優秀施工者国土交通大臣顕彰で坂東辰男さん(今釜中自治会)が表彰されました。

坂東さんは株式会社岩崎電設に勤務されており、工事施工に関して総合的な能力を有していると評価されての受賞。11月29日、市長に表彰報告を行いました。



出水勢が表彰台を独占
農機技能大会

県農業機械利用技能交換大会が11月25日、県立農業大学校で開催されました。

本大会は農業機械士の認定を受けた農業者の資質の向上と農作業安全意識の高揚を目的として毎年開催されるもので、今年はトラクターの始業点検とロータリー耕技能審査が行われ、高尾野町農業機械士会からも4人が出場。尾籠真介さん(東水流自治会:写真中央)が見事優勝、2位は嶋田雄介さん(千間山自治会:写真右)、3位は下陣勲さん(千間山自治会:写真左)と、高尾野町農業機械士会員が表彰台を独占しました。



**ツル観光周遊バスを運行
2月末まで**

J R 出水駅発着で、ツル観察センター、クレインパークいずみ、出水麓武家屋敷群などの市内観光地を巡るツル観光周遊バスが運行を始めるにあたり、12月1日にJ R 出水駅で出発式が行われました。

ほぼ1時間おきに1日6便が往復し、2月末まで毎日運行。

早速、観光客を乗せた第1便が関係者に見送られて走り出しました。



**音楽活動を披露
小・中・高合同音楽発表会**

11月30日に出水市小・中・高合同音楽発表会が市文化会館で開催されました。

子どもたちが音楽を通して喜びや楽しさを体験し、他校の子どもたちとの交流を深めることを目的に毎年開催しており、今年度で5回目。

子どもたちは、合唱や合奏など各学校の特色を生かしたすばらしい演奏を行いました。日頃の練習の成果が十分に披露されました。



**被災地にまごころを発信
東日本大震災**

東日本大震災の被災地を応援しようと、市内にある市立の小中高22校の児童会・生徒会が被災地応援プロジェクト「出水の学校まごころ便『ツルの里から贈り物』」としてそれぞれ集めた米や本、文房具などを被災地の福島に送りました。

12月1日、各学校の代表者が集まっての出発式があり、出水のまごころを積み込んだトラックを見送りました。



**工事現場を見学
野田小**

土木をもっと知ってもらい、身近な存在として感じてもらうと野田小学校6年生46人にコーアツ工業株式会社と外園建設工業株式会社が出前授業を行いました。

土木技術者としてのやりがいや難しさの講演、高速道路の建設現場の見学があり、児童らは現場で使われている重機の試乗などを体験しました。



**野田の味が大集合
野田郷むらまつり**

12月4日、野田小学校近くの野田農産加工施設で歳の市「野田郷むらまつり」が開催されました。

野田地域の農業者の生産意欲増進、商工業者の販売促進を図るため同実行委員会（道上裕治会長）が開催し7回目。

会場では同地域で生産された農産物、農産加工品が展示即売され、買い物をする多くの市民でにぎわいました。



**出水の特産品が全国へ
ツルの恩返し便**

ツルの恩返し便第1便の出発式が12月2日、市役所本庁舎でありました。

第1便では、みかんやさつまあげなど市内の特産品がいっぱい詰まった562箱が発送されました。

海の幸、山の幸など出水のすばらしい食材を全国に発信しようと同実行委員会（山床憲次会長）が平成6年度から始め、今年で18回目を迎え、出水のうまいもんが全国に届けられます。



老人福祉大会を開催
400人参加

市内63の老人クラブで構成されている出水市老人クラブ連合会(畠田良信会長)の第6回出水市老人福祉大会が12月6日、市音楽ホールで開催されました。老人クラブ関係者が一堂に集い、今後の活動の方向の確認と、老人福祉の一層の推進が目的。長年役員をされた方への表彰や金婚者表彰などもありました。



踊りで地元へ感謝
高尾野兵六踊り

11月11日から14日まで東京都で開催された全国青年大会で鹿児島県代表として出場し高尾野兵六踊りで見事、郷土芸能の部最優秀賞を受賞した同保存会(石橋和幸会長)が12月4日、温泉センターもみじでありがとうイベントを開催しました。大会出場に対し協力をもらった地域の方へ感謝の気持ちを込めて同踊りを披露。受賞報告に対し、集まった多くの観客から拍手が送られました。



自立心を育てる
ふるさと学寮

12月3日から10日まで、たかおの交流館で出水ふるさと学寮を実施しました。親元を離れ、異年齢集団の中で生活することで、自立心や協調性を養うことを目的に、市内に住む小学4年生から中学2年生の男女31人が1週間の集団生活を体験。日頃あまりやらない食事作りや洗濯など、生活に必要な作業を楽しく学びました。



伝統の紙すきを体験
大川内中

大川内中学校(堀口大輔校長)で恒例の紙すき体験が12月7日ありました。元和紙職人の出口義信さん(さぎやな自治会)の指導のもと、全校生徒14人が型枠を冷たい水に何度もくぐらせて慎重に作業しました。また、今年度で休校が決まっている伊佐市の小学校からも2人参加しました。出来上がった和紙は卒業証書や書き初め用として使われます。



清掃作業を実施
鹿児島出水ボーイズ

12月11日、硬式少年野球クラブの鹿児島出水ボーイズ(井手口満代表)が市総合運動公園球場周辺の清掃作業を実施しました。練習で使用しているグラウンドに感謝の気持ちを込めて、1時間ほどの清掃作業に小・中学生とその保護者ら約50人が汗を流しました。この清掃作業は去年から取り組んでいます。



国際交流を実施
海外留学生と農水商工業者

海外留学生と市内の農水商工業者の交流を人的交流にとどまらず経済的な交流にもつなげようと12月10日、異業種交流会を実施しました。来市した鹿児島大学の留学生など35人は、出水麓武家屋敷群、ツル観察センターなど出水の観光地を見学し、昼食では地元農家の手づくり料理を食しながら市内の農水商工業者など約50人と意見交換を行うなど、交流を図りました。



見事な炭に歓声
大川内小

12月19日、大川内小学校(大田寿校長)で恒例の炭の窯出しがありました。

全校児童13人が地域の方の指導・協力をもらいながら、学校に設置してある窯からきれいに焼き上がった炭を一本一本慎重に運び出しました。

炭は卒業生の記念品にするほか、販売して図書購入などの学校活動費に充てています。



鉄道で観光客誘致
肥薩おれんじ鉄道

肥薩おれんじ鉄道とスカイネットアジア航空株式会社がタイアップして「肥薩おれんじ鉄道で行く出水の旅」を企画し、本キャンペーンで当選した17組34人が12月11日、ツル観察センターや出水麓武家屋敷群などを巡り出水の観光を満喫しました。

出水商業高校の生徒が、地元のお菓子などをプレゼントするサプライズもあり、参加者は出水の旅を楽しみました。



ガスコンロを寄贈
LPガス協会

12月20日、鹿児島県LPガス協会北薩支部(高橋義英支部長)から高尾野小学校に最新のガスコンロ8台と炊飯鍋1個の寄贈がありました。

子どもたちに火の取り扱いを学んでもらうために親子料理教室を実施した本校に対し、お礼の気持ちと調理実習に役立ててもらいたいとの思いで寄贈されました。

子どもたちから大切に使用したいとお礼の言葉がありました。



水源に感謝
水源地清掃

上水道が市内に初めて給水開始された昭和35年12月20日に合わせ、毎年恒例の清掃ボランティアがありました。

出水管工事協同組合(竹田行成理事長)の会員23人が小原水源地、長尾水源地、青木水源地にそれぞれ分かれて作業しました。

参加者らは、日頃の水への感謝の気持ちを込めて除草や建物内部の清掃などに汗を流しました。



12月20日、絵画などで表彰を受けた小学生と教諭が市長に表彰の報告を行いました。

【上段写真】

下水流小4年 田渕智哉さん(写真左端)
平成23年度地域が育む「かごしまの教育」県民週間のポスター原画・標語募集ポスターの部 最優秀賞

江内小2年 田中剛斗(写真左から2番目)
「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2011入賞
日本政策金融公庫農林水産事業本部長賞

江内小5年 野村美友さん(写真左から3番目)
灯台絵画コンテスト2011高学年の部 金賞

江内中3年 尾野嶋友梨さん(写真右端)
平成23年度地域が育む「かごしまの教育」県民週間のポスター原画・標語募集標語の部 最優秀賞

【下段写真】

日頃の教育活動を評価され下水流小学校の溝上秀人教諭が平成23年度鹿児島県優秀教職員表彰、平成23年度文部科学大臣優秀教員表彰を受けました。

各表彰を報告



有料広告を募集

【申込・問い合わせ先】

本庁企画政策課秘書広報係
☎ 0996-63-4120

このページは、有料広告を掲載するページです。広告内容は、広告主の原稿をそのまま掲載してありますので、詳細な内容については、広告主に直接、お問い合わせください。広報いずみの発行部数は21,200部で市内のほぼ全世帯に配布されますので、同窓会や記念事業等のイベント告知にもご利用ください!! ただし、掲載予定ページを限定しています。掲載希望が多数の場合は、調整させていただくことがありますのでご了承ください。



天草の旬
美味しきは...天草

1泊2日A ¥9,000
1泊2日B ¥6,800

平日1往復ボンネットバスにて運行予定



お一人様の料金

日帰り	¥3,500
1泊2日A	¥9,000
1泊2日B	¥6,800

シャトルバス + フェリー + 天草海鮮料理 + 牛深周遊バス

問合せ：南国交通(株)出水営業所 0996-62-1626



東日本大震災復興チャリティー公演

絆

千昌夫・新沼謙治

日時：平成24年2月29日(水) 開演時間：18:30 (1回公演)

場所：出水市文化会館 料金：S指定席 ¥6,000 (税込)

前売券販売所 / ニシムタ出水店・Aコープ(西出水店・高尾野北部店・米ノ津店)
ローソンチケット・チケットぴあ・e(イープラス)

《協力》カーニバルプリンセス・カラオケ教室スイング・ちよこコーポレーション・日舞代表者 藤間寿将
《賛助出演》出水市文化協会(日舞部門) 藤間寿将社中 / 花柳昭宏社中 / 芳柳寿々社中 / 地元カラオケ同好会

10組20名様 **ペアチケットプレゼント!!**

【応募方法】ハガキにて・住所・氏名(フリガナ)・電話番号を明記の上、下記住所「出水公演ペアチケットプレゼント係」宛まで。締切は1/20。当日消印有効。発表は発送をもってかえさせていただきます。

※抽選でもれた方にも更に抽選でご優待券プレゼント致します。
※いただいた個人情報は抽選にのみ使用。

☎お問合せ / ソワード(株) ☎099-223-8005 〒892-0847 鹿児島市西千石町 14-10-101

家・土地 買います!

(有)パインヒル不動産

出水市文化町 374 (特産館近く)
☎(0996)63-6338

九州不動産公正取引協議会加盟
社鹿児島県宅地建物取引業協会会員
鹿児島県知事免許(1) 5603号

ホームページ公開中!!
パインヒル不動産 で **検索**

介護保険が適用される住宅改修

※介護保険を利用した住宅改修(介護予防住宅改修)は、改修前に保険者への事前申請方法となりました。

- ① 手すりの取り付け
- ② 段差の解消
- ③ 滑り防止、移動の円滑化のため床材等の変更
- ④ 引き戸などへの扉の取り替え・新設
- ⑤ 洋式便器などへの便器の取り替え
- ⑥ その他上記工事に付帯する必要工事

豊かな福祉の視線!

幅広い介護環境改善の知識!

確かにで親切的な施工能力!

福祉用具レンタル・販売・住宅改修・介護保険のご相談なら

株式会社 カワイクスウィング

☎ 0120-015-019

川内営業所 薩摩川内市隈之城町742-4 (純心こどもの森[元川内純心高校]下) ☎0996-21-1513

出水サテライト 出水市高尾野町下水流字西永城2119-12 (国道3号線沿い) ☎0996-64-2034

当番医のお知らせ

担当医療機関は、下表のとおりです。

○都合により担当医療機関が変更になることがあります。出水消防署(☎63-0119)にお問い合わせください。

○当番医での受診は、急患に限ります。

※[当]：日曜・祝日在宅当番医(午前9時～午後5時)

[児]：小児科当番医(午前10時～正午)

1 月				
日	医 療 機 関 名			
1日(日)	[当]	友愛クリニック	内・消化器科	太鼓橋 ☎64-2101
	[当]	わかすぎ皮フ科クリニック	皮膚科	表郷東 ☎64-1313
	[当]	鶴見医院	内・呼吸科	阿久根市 ☎73-0553
	[当]	平尾診療所	内・外科	長島町 ☎88-2595
	[児]	キッズクリニック	小児科	向江 ☎63-7707
2日(月)	[当]	福元医院	内・循環器科	新町 ☎67-3200
	[当]	整形外科ばぶぐちクリニック	整形外科	六月田中 ☎64-8260
	[当]	林胃腸科外科	内・外科	阿久根市 ☎73-3639
	[当]	阿久根眼科	眼科	阿久根市 ☎72-0040
	[当]	長島クリニック	内・外科	長島町 ☎88-6405
[児]	出水総合医療センター		早馬 ☎67-1611	
3日(火)	[当]	しもぞのクリニック	内・胃腸科	石坂(出水) ☎63-8300
	[当]	出水病院	精神・内科	諏訪馬場 ☎62-0419
	[当]	植村整形外科	整形外科	阿久根市 ☎72-1041
	[当]	脇本病院	精神・内科	阿久根市 ☎75-2121
	[当]	飯尾医院	内・外・婦人科	長島町 ☎88-5040
[児]	出水総合医療センター		早馬 ☎67-1611	
8日(日)	[当]	出水眼科	眼科	春日町 ☎62-8350
	[当]	有村産婦人科・内科	産・婦人・内科	阿久根市 ☎73-4180
	[当]	鷹巣診療所	内・外科	長島町 ☎86-0054
	[当・児]	こどもクリニック永松	小児科	鹿島 ☎64-1500
9日(月)	[当]	境田医院	産婦・内・外科	天神(出水) ☎67-2600
	[当]	東医院	内・外・胃腸科	六月田中 ☎67-1861
	[当]	上園医院	内・小児科	阿久根市 ☎73-1055
	[当]	長島クリニック	内・外科	長島町 ☎88-6405
15日(日)	[当]	福永内科循環器科	循環器・内科	向江 ☎62-8200
	[当]	よしだ泌尿器科クリニック	泌尿器科	沖田 ☎63-7800
	[当]	内山病院	内・外・泌尿器科	阿久根市 ☎73-1551
	[当]	平尾診療所	内・外科	長島町 ☎88-2595
	[児]	しみずこども医院	小児科	阿久根市 ☎68-0633
22日(日)	[当]	よう皮ふ科医院	皮膚科	鹿島 ☎63-1112
	[当]	鶴見医院	内・呼吸科	阿久根市 ☎73-0553
	[当]	飯尾医院	内・外・婦人科	長島町 ☎88-5040
	[当・児]	二宮医院	内・小児科	栄町 ☎62-0167
29日(日)	[当]	奥田蘇明会医院	内・皮膚・精神科	町(高尾野) ☎82-3998
	[当]	喜多医院	内・外科	阿久根市 ☎72-0038
	[当]	黒木胃腸科外科医院	胃腸・外科	阿久根市 ☎75-0200
	[当]	鷹巣診療所	内・外科	長島町 ☎86-0054
	[当・児]	キッズクリニック	小児科	向江 ☎63-7707

休日当番歯科医・当番薬局

1月1日				1月9日			
宮 菌 歯 科 医 院	歯科	☎73-3222	阿久根市	水 野 歯 科 医 院	歯科	☎82-0064	柴引
め ぐ み 薬 局		☎82-5551	太鼓橋	エンジェル薬局		☎65-7637	天神
い ず み 調 剤 薬 局		☎68-5822	表郷東	あ じ さ い 薬 局		☎67-2055	六月田下
1月2日				1月15日			
宮 菌 歯 科 医 院	歯科	☎73-3222	阿久根市	つ ば さ 歯 科	歯科	☎62-8519	花立西
ハ ー ト 薬 局		☎79-3877	新町	か り ん 薬 局		☎64-1400	向江町
フ タ ヤ 薬 局		☎67-5253	六月田中	こ が ね 薬 局		☎64-1132	沖田
1月3日				1月22日			
はしぐち歯科クリニック	歯科	☎62-8241	茶円堀	児 島 歯 科 医 院	歯科	☎86-1266	長島町
D・ML五万石薬局		☎63-8800	野添(出水)	あ す か 薬 局		☎63-7322	鹿島
1月8日				1月29日			
こ じ ま 歯 科 医 院	歯科	☎63-4618	表郷西	北 園 歯 科 医 院	歯科	☎64-2151	麓(高尾野)
か し ま 薬 局		☎63-3970	鹿島	さ く ら 薬 局		☎63-7700	向江町
ク レ モ ア 薬 局		☎63-5401	春日町				

※歯科医院診療時間 午前8時～正午

◎変更になることがあります。

出水消防署(☎63-0119)にお問い合わせください。

水道修繕工事当番事業者

期 間	出 水 地 域			高尾野・野田地域		
	工事事業者	平 日	休日および平日の 午後5時以降	工事事業者	平 日	休日および平日の 午後5時以降
1月1日	川 島 工 建	☎63-6685	携帯電話 (090-7397-7898)	慶 越 組	☎82-0442	携帯電話 (090-7154-7490)
1月2日	出水合同電設	☎62-0676		川 窪 建 設	☎82-0376	
1月3日	山門電気商会	☎67-1066		軸 菌 設 備 工 業	☎82-0889	
1月4日～同8日	出水合同電設	☎62-0676		釜 崎 水 道	☎82-0249	
1月9日～同15日	山門電気商会	☎67-1066		松 一	☎65-6520	
1月16日～同22日	司 工 業	☎63-7485		桑野水道設備	☎82-4385	
1月23日～同29日	岩 崎 電 設	☎62-1414		中 畠 組	☎82-0437	
1月30日～2月5日	ヤマサキ電機産業	☎67-3405		山崎水道設備	☎82-1600	

家庭内の修繕は、施工した工事事業者にご連絡ください。

1月の主な行事

- 1日(日)▶ツル観察センター早朝開館(午前7時・ツル観察センター)
- 2日(月)▶ツル観察センター新春初舞(午前11時・ツル観察センター)
- 5日(木)▶平成24年出水市成人式(午前10時35分・市文化会館)
- 8日(日)▶消防出初め式(午前8時40分、総合運動公園多目的広場および広瀬河原)
- 26日(木)▶女性大会(午後1時30分、音楽ホール)

表紙取材レポ



12月17日、荒崎休遊地と東干拓休遊地で今季5回目のツル羽数調査があり、今季最多の1万1907羽を確認しました。

内訳はナベヅル9842羽、マナヅル2053羽、カナダヅル3羽、クロヅル6羽、ナベクロヅル3羽でした。

東の空を真っ赤に染めて朝日が昇り始めると、多くのツルたちがねぐらから餌場に飛び立ちます。高い鳴き声を上げながら飛ぶツルたちが新しい朝を呼んできてくれているようです。

ちよっと早起きして朝日とツルを見に行かれてはどうですか。

クレインパーク 自然だより 69

11月から1月にかけて出で越冬するツルの羽数調査が行われます。羽数調査は荘中学校と高尾野中学校のツルクラブを中心に、県ツル保護会やボランティアが協力して行います。荒崎を荘中学校、東干拓を高尾野中学校が担当して行います。

ツルの羽数調査は朝、ツルがねぐらから飛び立つ習性を利用して行います。1万羽以上のツルを数えるのは大変なことです。厳しい寒さの中で一生懸命数えた羽数が世界に発信され、ツルの生態や生息などの研究の貴重なデータとなつていきます。

『今月の問題』

子どもの厄払いとして行うという正月の遊びは？

- A 羽根つき
- B 福笑い
- C 凧揚げ

☆答えはホームページか来月号で(先月号の答えはCクリスマスプディングでした。)



工事進捗率が90パーセント 米ノ津川激特事業



平成18年7月の豪雨による米ノ津川の氾濫を受け、県では河川激甚災害対策特別緊急事業により河川改修を進めています。

現在、川を掘り下げる工事が最盛期であり、大型ダンプの往来が多く市民の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしていますが、「市民の安心・安全を確保するための川づくり」のため早期完成を目指し、工事を進めていますのでご理解とご協力をよろしくお願いたします。

なお、お気付きの点、ご質問等ありましたらご連絡ください。

問い合わせ先

県北薩地域振興局建設部
土木建築課出水市駐在機関
(☎)3114

■発行 出水市
■出水市役所(本庁)
高尾野支所
野田支所
■ホームページアドレス
■電子メールアドレス

■編集 政策経営部企画政策課
〒899-0292 鹿児島県出水市緑町1番3号
TEL0996-63-2111(代表) FAX0996-63-0680
〒899-0492 鹿児島県出水市高尾野町久保7番地
TEL0996-63-2111(代表) FAX0996-82-2399
〒899-0502 鹿児島県出水市野田町下名7035番地
TEL0996-63-2111(代表) FAX0996-84-2078
<http://www.city.izumi.kagoshima.jp/>
info_izm@city.izumi.kagoshima.jp

■携帯電話用ページ <http://www.city.izumi.kagoshima.jp/i/>

